

近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
資料配布

配布日時	平成23年 8月 5日(金) 14時00分
------	--------------------------

件名	九頭竜ダム湖、真名川ダム湖での水面変色について
----	-------------------------

概要	<ul style="list-style-type: none"><li>● 8月4日に九頭竜ダム湖、真名川ダム湖において水面が変色していることを確認しました。</li><li>● 現在、原因を調査中です。</li></ul>
----	--

取り扱い	
------	--

配布場所	大野市 情報広報課
------	-----------

お問い合わせ先  
近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所  
管理課長 宮本 昇(内線331)  
電話 0779-(66)5300(代)

## 九頭竜ダム湖、真名川ダム湖内での 水面変色について

8月4日14時頃、九頭竜ダム湖、真名川ダム湖において、ダム管理支所職員がダム湖の水面が変色しているのを発見しました。

九頭竜ダム湖では、以下の箇所では水面の変色を確認しました。

- ・九頭竜ダムゲート付近で幅50m、延長50mの茶褐色
- ・九頭竜ダム網場付近で幅10m、延長100mの茶褐色
- ・荷暮川流入付近で幅50m、延長300mの茶褐色
- ・野尻橋付近で幅50m、延長50mの茶褐色
- ・林谷川流入付近で幅50m、延長50mの薄い茶褐色
- ・箱ヶ瀬橋付近で幅10m、延長100mの茶褐色

併せて周辺の状況を確認しましたが、魚の死亡や異臭等の異常はありませんでした。

真名川ダム湖では、ダム直上流で幅約10m、延長約200mの赤褐色の変色を確認しました。

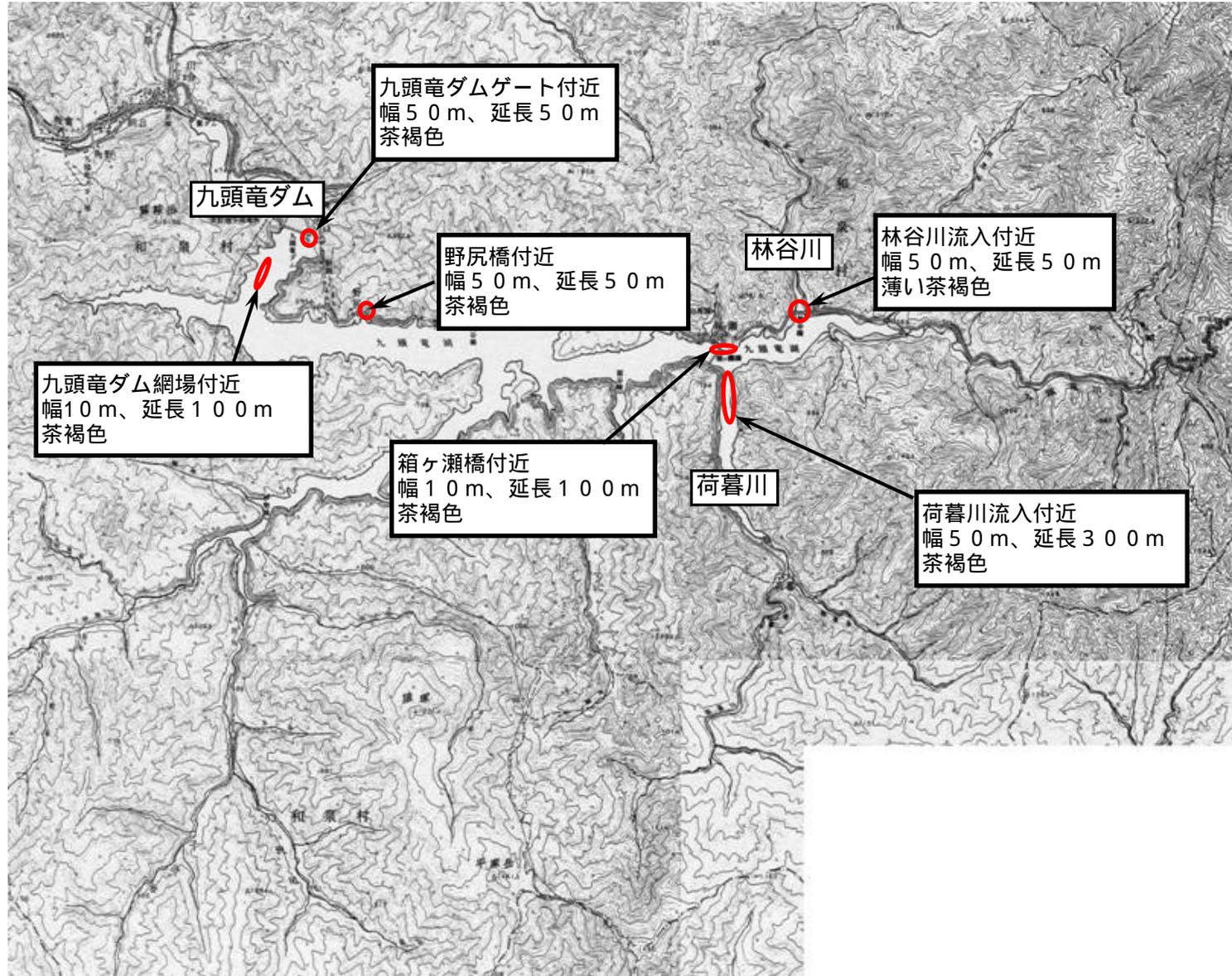
九頭竜川ダム統合管理事務所では、変色の原因を調べるため早急に水質調査を行います。

九頭竜ダム湖、真名川ダム湖の変色は、過去にも発生しています。

- ・九頭竜ダム湖では、平成22年7月7日にも同様の箇所での変色を確認しています。このときの原因は渦鞭毛藻網のペリジニウム属による淡水赤潮で、人体や生物、魚類等への影響を与えるものではありませんでした。
- ・真名川ダム湖では、平成22年7月13日にも変色を確認しています。このときの原因は緑藻網のタマヒゲマワリ及びカタマリヒゲマワリを優占とするプランクトンの増殖による湛水赤潮で、人体や生物、魚類等への影響を与えるものではありませんでした。

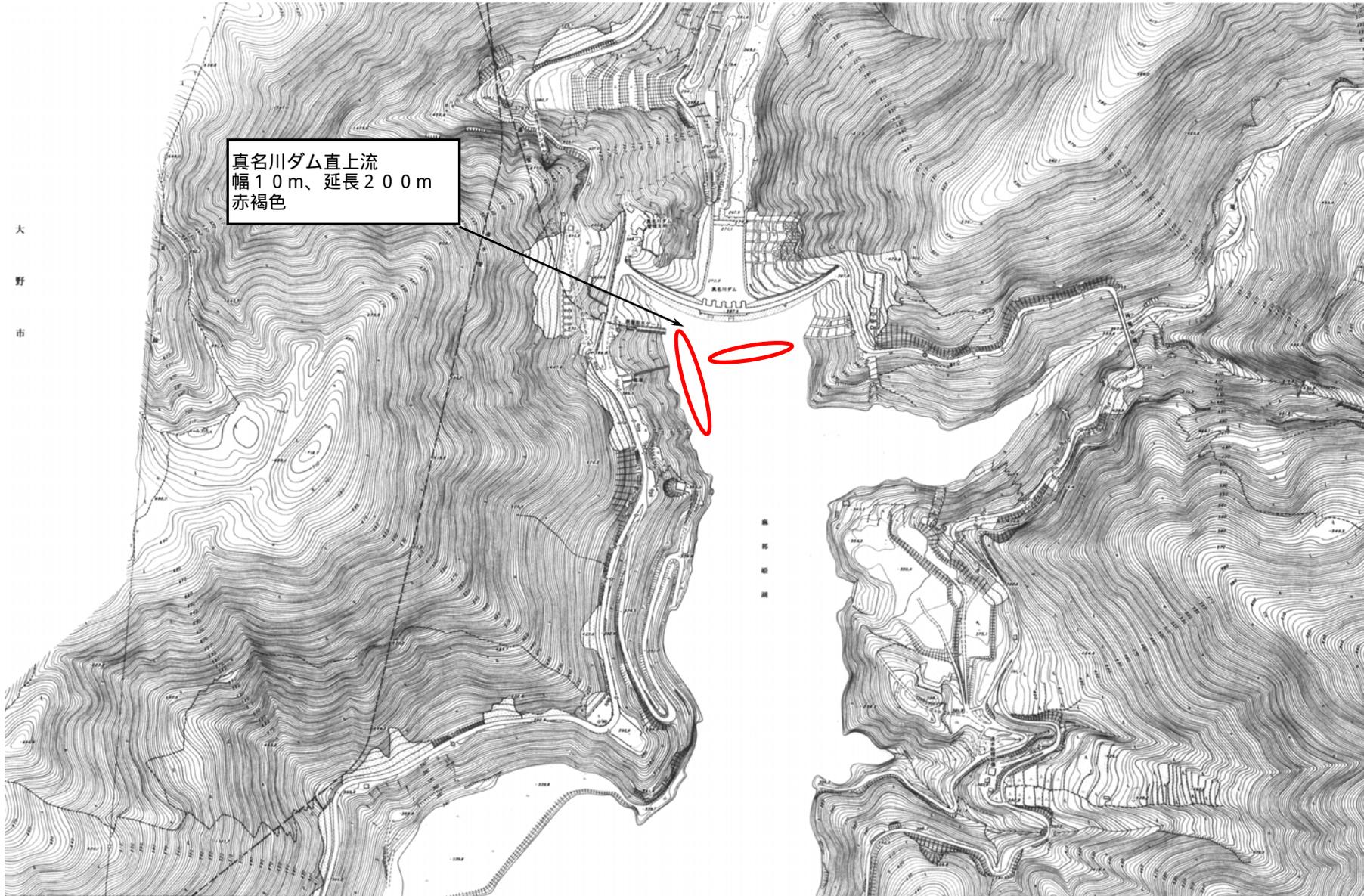
# 九頭竜ダム湖 変色発生箇所

平成23年8月4日



真名川ダム湖 変色発生箇所

平成23年8月4日



大  
野  
市

真  
名  
川  
湖